

福井県国土強靱化地域計画（案）に関する 県民パブリックコメント意見募集の結果と県の考え方

No.	意見概要	県の考え方
1	被災地での物資供給のためのライフライン・輸送ルートの維持が大事ではないか。	幹線道路が寸断されないよう、国、高速道路会社、県、市町の連携を強化していくとともに、今回の大雪における燃料不足などから、災害時の広域的な燃料供給体制の強化についても追加掲載を検討します。
2	消雪設備について、バス路線など優先度をつけた整備方針を掲載すべきではないか。	雪害時の交通確保のため、優先度をつけた消雪設備の整備について追加掲載を検討します。
3	緊急輸送ルート確保のために、高速道路が通行止めとなった際の渋滞防止対策を考えていくべきではないか。	幹線道路が寸断されないよう、国、高速道路会社、県、市町の連携を強化していきます。
4	大雪で空き家が倒壊し、交通を遮断することも想定されるので、空き家の除却などしっかり行うべき。	倒壊により道路を閉塞する恐れのある空き家の除却について、市町と連携して推進することを掲載しております。
5	雪に弱いイメージが定着すると、取引先との関係が悪化しかねない、雪に強い交通網をつくってほしい。	中部縦貫道の開通、国道8号の整備（石川県境区間の4車線化、南越前町～敦賀市間の事業化）など、雪に強い幹線道路ネットワークの整備を促進していきます。
6	救助救出活動従事者の絶対的不足はどのような災害でも起こりうることであり、災害時の広域的な援護体制について、今回の大雪も踏まえて明確にしておくべきではないか。	「警察、消防等実動機関の被災等による救助・救出活動の絶対的不足」への対応として、県外からの実動機関の応援を円滑に受け入れるため、訓練等を通じた連携体制の強化を明記しております。他機関への要請・受入の手順など、具体的には地域防災計画等に定めております。
7	県が検討しているドクターヘリの導入を掲載してはどうか。	航空搬送拠点整備のひとつであり、具体的には医療計画に掲載しております。
8	建築物の対策として空き家対策や無電柱化の取組みが必要ではないか。	「地域交通ネットワークが分断する事態」への対応として、空き家・無電柱化対策を掲載しています。
9	〈防災訓練〉にかかる取組みに、自主防災組織の強化を掲載してはどうか。訓練は多くの地域住民が積極的に参加しなくては意味がないと思う。	「地域コミュニティの崩壊等により復旧・復興が大幅に遅れる事態」への対応として、自主防災組織の育成について掲載しています。なお、訓練については、市町と協力した住民避難訓練により、住民の防災意識の向上を図っていくことを明記しております。
10	雪は北陸にとってリスクだが、観光面ではプラスの要素も大きいので、事前防災とは関係ないが、雪が観光面でマイナスイメージとならないような工夫が必要だと思う。	風情を感じる雪景色やスキーなどプラス面もございます。いただいた御意見は今後の観光施策の参考とさせていただきます。